

5年1組 国語科学習指導案

場 所 5年1組教室
授業者 馬淵 彩子

- 1 単元・教材名 すぐれた表現に着目して、物語のみりよくを伝え合おう
「大造じいさんとガン」

2 指導の立場

(1) 教材観

本作品には、ガンの頭領「残雪」と、狩人「大造じいさん」との間に繰り広げられる生存のための激しい闘争を通じて、美しいもの、感動すべきものに素直に心を動かしている大造じいさんの人間味あふれる姿が、緊迫した雰囲気の中で生き生きと描かれている。残雪のもつ知恵や勇気、統率力のすばらしさと、残雪の行動を本能的行動と決めつけず、人間であるかのように感じている、大造じいさんの人間的なすばらしさや正義感を感じることができる作品である。場面の転換や山場などに、登場人物の行動を表す細かい描写が見られること、また、色彩豊かな情景描写から、児童を物語の世界に引き込むものとなっている。

物語の魅力のもとになる表現に着目し、「みりよくリーフレット」を作成し、家族に紹介することを目的として読むことで、どの表現が自分に強い印象を与えているのかを考えることができる。また、それを言葉にして交流することで、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。友達と交流することによって、人それぞれに感じ方があることを知り、物語の読み方の多様性を知るにふさわしい作品である。

(2) 児童の実態

第5学年の国語学習の導入で読んだ「あめ玉」では、物語の設定、さむらいの人物像、母親のさむらいに対する思いの変化を、言葉に着目して読み取った。そして、読み取りの視点として、様子、行動を表す表現に着目することを示した。物語の設定についてはほぼ全員の児童が正しく読むことができたが、さむらいの人物像については、読み取りの根拠が明確でなかったり、表面的な読みで終わっていたりする子も多く、全体に読み深めるという点においてまだ不十分である。

「なまえつけてよ」では、会話、心情描写、行動描写に着目して、登場人物の関わりの変化を読み取り、「今日の二人リーフレット」にまとめ、今後の二人の関係について考えた。読み取りの視点をはっきりさせたこと、一人読みのノートの枠を共通にしたことで、どの子も自分の考えをもつことができた。

発言の実態としては、意欲的に発言しようとはするが、仲間の意見と関わらせながら読みを深めていく、という点ではまだまだ弱い。つけ足しや同意見、反対意見として発言できる子は、3割ほどいるが、発言の際に聞き手を意識して話そうとする姿勢が弱く、仲間とともに読み深めていくという意識の弱さが感じられる。

(3) 指導観

【研究内容1】に関わって

第三次の言語活動として「みりよくリーフレットを作成して伝え合う」ことを位置付け、言語意識を次のように設定する。

相手意識・・・・・・・・・・家族に

目的意識・・・・・・ぜひ読んでみたいと思ってもらえるような、この作品の魅力ある部分を紹介するために

場面・状況意識・・・・・・家や園で

方法意識・・・・・・自分が感じた魅力を伝える

評価意識・・・・・・自分が感じた魅力を「みりょくリーフレット」に表すことで、自分の考えを広げたり深めたりすることができるか

物語を読んで、強く印象づけられたり魅力を感じたりするのはどんなときなのかを考えると、登場人物の言動を追いながら話の展開を予想したり、場面の描写から情景を思い浮かべたり、登場人物の気持ちを想像したりするときではないかと考えられる。そして、これらの魅力のもとになるのは、すべて本文の表現である。どの表現に魅力を感じるのか、そしてそれはなぜなのかを自分の言葉で書いたり、話したりして交流することは、自分の読みを確かにし、他者の感じ方の違いを知ることにつながるであろう。「みりょくリーフレット」を完成させることを目的にしながら、話し合い活動を活発に行わせていきたい。

【研究内容2】に関わって

一人読みの段階において、読み取りの視点として「行動描写・心情描写・情景描写」を提示し、どんなところに着目すればよいか全員に理解しやすいようにする。この視点の提示は、「1学期教材」なまえつけてよ」でも同じように学習を進めたため、抵抗なく行えると考え。ノートに図式化しながら一人読みをし、大造じいさんの気持ちや残雪の様子を中心に読み取ることが、魅力的な表現を見つける手助けになると考える。毎時間、場面ごとに自分が見つけた魅力的な表現をまとめ、リーフレットに書きためていく。そして、第三次では、それまでに見つけた表現をもとに、一番印象深い場面はどこか、それはなぜなのかを同じ場面を選んだ仲間と話し合いながら、作品全体の魅力について考えをまとめていきたい。自分の考えを話すだけでなく、仲間の考えとの違いや新しい発見などに関わらせながら発言をさせていきたい。

【研究内容3】に関わって

交流前段において、同じ場面を選んだ仲間と同じグループ(4人程度)になり、それぞれが感じた魅力について話し合う。同じ場面を選んでいても、違う表現やよいと思う理由が違っていたりすることに気づかせたい。本時までに書きためてきた「みりょくリーフレット」が話し合いのもとになっていくと考える。話し合ったことをホワイトボードに書きまとめ、発表につなげていきたい。

交流後段において、小グループで話し合ったことを全体交流する。物語の魅力は、いろいろな場面や表現から感じることを知り、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる。単発的な発言になった場合は、「仲間の発言と自分の考えをくらべてどう思うか。」などの切り返しをし、思考を深めさせていきたい。そして、考えたことを物語全体の魅力として書きまとめ、リーフレットを完成させていく。

3 単元の目標

登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉え、優れた叙述について自分の考えをまとめるとともに、それを発表し合い、考えを広げたり深めたりすることができる。 【読(1)エ・オ】
語感、言葉の使い方に対する感覚などについて関心をもつことができる。 【伝国(1)イ(カ)】

5 本時のねらい

「みりょくカード」に書き込んできたことをもとに，作品の魅力についてグループで話し合う活動を通して，様々な表現から物語の魅力が感じられることに気づき，「みりょくリーフレット」にまとめることができる。 【読(1)オ】

6 本時の展開(8/8)

* 人権教育の観点

	学 習 活 動	指導・支援 見届けの視点
導入	1 前時までの学習を想起し，自分が見つけた魅力的な表現についてふり返る。	実態の見届け 「みりょくカード」を見ながらふり返ることができるか。
個人追究 / 交流前段	<ul style="list-style-type: none"> 第3場面では，「あかつきの光が，小屋の中にすがすがしく流れ込んできました。」という表現から，大造じいさんが今度こそ残雪を仕留めようという期待や意気込みがよく伝わってきました。 	
	2 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">「大造じいさんとガン」のみりょくについて深めよう。</div>	前時までにグループ分けをしておく。
交流後段	3 同じ場面を選んだ子同士で小グループを作り，話し合う。	話し合ったことをグループごとにホワイトボードにまとめる。
	<ul style="list-style-type: none"> 大造じいさんの人物像に魅力を感じました。あんなにいまましいと思っていた残雪が目の前にいるのに撃つのをやめたところに人間としての優しさを感じました。 「東の空が真っ赤に燃えて，朝が来ました。」という情景描写が印象に残りました。大造じいさんの残雪を倒したいという思いを強く感じた表現だからです。 残雪の頭領としても姿に心を打たれました。「救わねばならぬ仲間の姿があるだけ」「じいさんを正面からにらみつけました。」などの表現は残雪の様子がよく伝わります。 	同じ場面を選んでいても，感じ方は違うことがある友達との共通点 相違点についても話し合えるよう声をかける。
まとめ	4 グループでの話し合いで気づいたことを発表する。	各グループの話し合いで使用したホワイトボードを使いながら発表する。
	<ul style="list-style-type: none"> わたしと さんは同じ魅力を感じていました。でも，選んだ表現が違っていたので，その部分からも感じ取れるんだと思いました。 僕と さんが感じた魅力は違いました。 さんが感じた魅力に初めて気づいたので，もう一度その部分を読んでみたいと思います。 	学習状況の見届け 自分の考えと比べながら聞くことができるか。
	5 本時の学習のまとめをする。	* 多様な魅力的な表現を受容し，自分の考えを深めたり広げたりする力を育てる。(自己啓発力)
	<ul style="list-style-type: none"> 自分の一番魅力的だと思う部分について「みりょくリーフレット」に記入する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>この物語では「青くすんだ空」「東の空が真っ赤に燃えて」「羽が，白い花弁のように」などの情景描写がとても魅力的です。色が鮮やかに目に浮かぶようで，大造じいさんの気持ちやその場の様子が想像しやすいからです。大造じいさんの残雪に対する気持ちが変化したこともよく伝わります。他の作品も情景描写に着目して読んでみようと思います。</p> </div>	定着状況の見届け 「みりょくカード」に自分が感じた魅力について記入できているか。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【評価規準】 作品の魅力についてグループで話し合う活動を通して，様々な表現から物語の魅力が感じられることに気づき，「みりょくリーフレット」にまとめている。 【読(1)オ】</p> </div>

4 単元指導計画（全8時間計画）

過程	時	主な学習活動（課題・着目する語句・深めの発問）	単元を貫く 課題/言語活動	評価規準【観点】
一 次	1	<p>全文を読んで話の内容をつかもう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の範読を聞いて、初発の感想をもつ。 ・難解語句の意味調べをする。 	<p>すぐれた表現に着目して、物語のみりよくを伝え合おう。</p> <p>「みりよくリーフレット」を作って、「大造じいさんとガン」のみりよくを伝え合う。</p>	<p>題名や作者に関心をもち、想像を広げながら、物語を楽しんで読もうとしている。 【関・意・態】</p>
	2	<p>学習計画を立てよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題を設定し、「魅力的な表現」の観点について知る。（行動描写、心情描写、情景描写など） ・「みりよくリーフレット」の例を見て、今後の学習に見通しをもつ。 		<p>文中の優れた叙述に着目しながら、物語の魅力に迫る学習過程を理解している。 【関・意・態】</p>
二 次	3	<p>前書きの部分から、物語の設定について読み取り、あらすじをつかもう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物語の設定（いつ、どこで、誰が、何をした）をつかむ。 ・前書きの部分から分かる大造じいさんの人柄をとらえる。 <p>着目：話し上手 血管のふくれたがんじょうな手 深め：なぜ「大造じいさん」と呼ばれているのだろう。</p>		<p>前書きの部分から大造じいさんの人物像を読み取っている。 【読(1)エ】</p>
	4	<p>「ウナギつりばり作戦」をする大造じいさんの気持ちを読み取り、魅力的な表現について考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大造じいさんと残雪の人物設定とつりばり作戦について読み取り、魅力的な表現を見つける。 <p>着目：かねて考えておいた特別な方法 たかが鳥 秋の日が、美しくかがやいていました 深め：大造じいさんが「ううむ。」と感嘆の声をもらしたのはなぜだろう。</p>		<p>大造じいさんの残雪に対する気持ちを読み取り、魅力的な表現についての自分の考えをリーフレットにまとめている。 【読(1)エ】</p>
	5	<p>「たにしばらまき作戦」をする大造じいさんの気持ちを読み取り、魅力的な表現について考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一場面の大造じいさんの気持ちと比較しながら大造じいさんの気持ちの変化を読み取り、魅力的な表現を見つける。 <p>着目：会心のえみ あかつきの光が、小屋の中にすがすがしく流れ込んできました 深め：大造じいさんが「ううん。」とうなってしまったのはなぜだろう。</p>		<p>大造じいさんの残雪に対する気持ちの変化を読み取り、魅力的な表現についての自分の考えをリーフレットにまとめている。 【読(1)エ】</p>
	6	<p>「おとり作戦」をする大造じいさんの気持ちを読み取り、魅力的な表現について考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大造じいさんの残雪に対する思いの変化を読み取り、魅力的な表現を見つける。 <p>着目：東の空が真っ赤に燃えて 再びじゅうを下ろしてしまいました 強く心を打たれて 深め：「ただの鳥に対してのような気がしない」のはなぜだろう。</p>		<p>大造じいさんの残雪に対する気持ちの変化を読み取り、魅力的な表現についての自分の考えをリーフレットにまとめている。 【読(1)エ】</p>
	7	<p>大造じいさんが残雪を見送る様子を読み取り、魅力的な表現について考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大造じいさんと残雪の関係を読み取り、魅力的な表現を見つける。 <p>着目：ガンの英雄 えらぶつ 堂々と戦おう らんまんとさいた～散りました 深め：大造じいさんはどんな気持ちで残雪を見守っていたらう。</p>		<p>大造じいさんと残雪の関係について読み取り、魅力的な表現についての自分の考えをリーフレットにまとめている。 【読(1)エ】</p>
三 次	8 (本時)	<p>「大造じいさんとガン」の魅力について深めよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの場面で行動描写、心情描写や情景描写に着目し、魅力的な表現を見つけて「みりよくカード」に書き込んできたことをもとにグループで話し合う。 ・様々な表現から物語の魅力が感じられることに気づき、「みりよくリーフレット」にまとめる。 		<p>グループで話し合う活動を通して、様々な表現から物語の魅力が感じられることに気づき、「みりよくリーフレット」にまとめている。 【読(1)オ】</p>